

平成22年度第1回大垣市男女共同参画推進審議会

平成22年8月6日（金）午後5時から、平成22年度第1回大垣市男女共同参画推進審議会を大垣市役所2階第1会議室において開催した。

その次第は次のとおりである。

○議 題

- 1 大垣市男女共同参画プラン平成21年度実施状況及び平成22年度事業計画について
- 2 今年度の重点的な取り組みについて
 - (1) 審議会における女性委員の登用率の向上について
 - (2) 大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰被表彰者の選考について
 - (3) 大垣市ワーク・ライフ・バランス専門部会委員の選任について
- 3 その他

○委員の出欠

出席委員 14人

会 長	斎 藤 悦 子	副 会 長	佐 藤 延 子
委 員	傍 島 香 織	委 員	鈴 木 雅 雄
委 員	木 曾 義 尚	委 員	菱 田 耕 吉
委 員	村 上 智 通	委 員	竹 中 元 子
委 員	濱 田 早 苗	委 員	山 中 穰
委 員	後 藤 容 子	委 員	戸 田 輝 美
委 員	奥 野 理 香	委 員	服 部 昭 彦

欠席委員 1人

委 員 坂 忠 男

大垣市

かがやきライフ推進部長 河 内 雅 善
まちづくり推進課長 市 川 正 志
男女共同参画推進室長 清 水 千 鶴 子
男女共同参画推進室推進係 川 瀬 あ っ お い

○ 司会 審議会 まちづくり推進課長 市 川 正 志

○ 議長 会長 斎 藤 悦 子

○ 大垣市男女共同参画推進審議会記録

➤ 大垣市男女共同参画推進審議会（午後 5 時 00 分～ ）

司 会（市川課長）

（審議会進行についてはじめに説明）

審議会開催に先立ちまして、今回、委員の交代がございましたのでご報告させていただきます。長谷川委員と長瀬委員が辞任されたことに伴いまして、赤坂小学校長の竹中元子委員と、大垣市 P T A 連合会副会長・母親代表の濱田早苗委員が選任されましたのでよろしく申し上げます。

審議会規則第 4 条第 2 項の規定により、議長は会長が務めるとございますので、斎藤会長にこれより議長として議事の進行をお願いいたします。

議長（斎藤会長）

それでは、これから審議会を始めます。本日の議事録署名者は菱田委員と、後藤委員に申し上げます。

それでは議事に入ります。議題 1 大垣市男女共同参画プラン平成 2 1 年度実施状況報告及び平成 2 2 年度事業計画について事務局から説明をお願いします。

事務局（清水室長）

資料 1 は各課が実施している事業を男女共同参画推進室が取りまとめをしているものです。まず、評価方法につきまして、昨年度までは各担当課で行われている事業につきまして、男女共同参画の視点がいくつ取り入れて実施しているかを評価しておりましたが、今年度はどのような事業が実施されているかということ、より分かりやすく記入するよう見直しをいたしました。評価 1 は未着手、評価 2 は実施中で計画より遅れている、評価 3 は実施中でおおむね計画どおり、評価 4 は実施中で計画より進んでいる、評価 5 は計画の完了ということで、ハード事業のみを該当させております。

基本目標 I 男女共同参画社会実現のための意識改革による人づくり では、セミナーを開催したり、啓発誌を発行したりということが中心の事業となっております。具体的な施策 職場・家庭・地域における慣行の見直し では、男女共同参画推進室では新規事業として、モデル地域実践支援事業を実施いたしました。昨年度は東地域を指定させていただきまして、色々な事業を実施していただきました。今年度は北地域においてこの事業を展開していただいております。

具体的な施策 人権侵害を防止するため啓発冊子やメディアを活用した広報の充実 では、人権擁護推進室で 人権 letter を年 2 回全戸配布したのと、ホームページによる情報提供や啓発の随時更新、市広報誌を活用した情報提供や啓発を適時行ったということで、

評価を4としております。

基本目標Ⅱ 男女共同参画社会実現のための就業の分野における環境づくり では、施策の方針としては、制度等を順守していただき職場環境を整えていくということが中心となります。関係機関が実施する啓発等が中心となりまして、まだまだ市独自の取り組みがあまり進んでいない状況があります。現在、男女共同参画推進室ではこういった状況を踏まえまして、ワーク・ライフ・バランスの推進方策案を専門部会で検討していただいております。

基本目標Ⅳ 男女共同参画によるまちづくり では、ハード事業の部分を掲載しております。単年度事業計画における事業完了については評価5となっております。

次に、事前に皆様いただきましたご質問に対しての回答をさせていただきます。

男女共同参画推進室の実施事業であるセミナーの開催について、セミナーの目的が、男性の意識改革を目指すものとするならば、参加者50人の内、男性8人という実態は少々さみしい。こういう状況で評価3となったのは何故か、との佐藤副会長の質問について、男女共同参画推進室から回答いたします。講演の演題がワーク・ライフ・バランス応援セミナーということで新しい施策でございまして、講演内容が子育てしながら働くママ・パパへの応援メッセージということで、講師も女性という設定でした。今までの経緯からいきますと、今回男性8人の参加を得ることができたというのは、ある程度の成果があったものと考えられますので、評価を3としました。

上記のセミナーが二つの具体的な施策の実施として挙げられているが、講演のテーマやトークの内容はあらかじめ三つの施策を総合するものとして予定されていたのか、との佐藤副会長のご質問について、男女共同参画推進室から回答いたします。男女共同参画推進室が取り組むべき意識啓発の課題は、70近くございます。セミナーやフォーラムを計画するときは、一つでも多くの施策を含ませるということに配慮いたしております。

次に、1980年代初頭、国際障がい者年の折、ノーマライゼーションの理念普及のため、障がい者の社会参加を促す啓発があったことを覚えている。“多文化共生年”とは言いませんが、外国人（特に日系ブラジル人）の社会参加を促す情報発信及び啓発をして、市民が国際理解の口火を切れるようにできないものか。日系ブラジル人、あなたも日本人、大垣市民のような感じで、との坂委員のご意見については具体的には「解り易い情報提供をしていただきたい」というご趣旨でございましたので、まちづくり推進課の方から、日系ブラジル人への情報提供については通訳を配置し、必要に応じ各所属の文書の翻訳を行っております。また、月1回ポルトガル語情報誌を発行しながら、情報提供に努めているという回答がありました。

以上で議題1の説明を終わります。

議長（斎藤会長）

これについてご意見等をお願いします。

戸田輝美委員

社会教育スポーツ課の父親が参加する講座は27回開催で693人参加とあり、1回につき25名ほどの参加があったようです。先ほどの佐藤副会長の事前質問にもあったように、他のセミナーなどでは男性の参加がなかなかない中で、この講座では多くの男性が参加されているようです。どのような内容なのかを教えてください。

事務局 清水室長

お調べしまして、審議会開催時間内にお答えさせていただきます。

服部昭彦委員

男女共同参画フォーラムの参加者300人中、男性約50人とありますが、私が見た範囲では男性がそれほどの人数いたようには感じませんでした。どうやって人数を把握されたのか。また、その男性は一般市民であるのか、何かの関係団体の方であるのか質問いたします。

事務局（清水室長）

当日のアンケート調査にご協力いただいた方の人数でカウントしてあります。また、男女共同参画フォーラムは実行委員会方式をとっておりますので、実行委員会から参加啓発をしております。どのような方々に呼び掛けをしているかはわかりませんが、男性の団体に呼び掛けはしていません。参加していただいた男性は一般市民であると捉えていただいてよろしいかと思えます。

議長（斎藤会長）

正確な数字がでますか。

事務局（清水室長）

アンケートの回収率は100%ではありませんので、推測の数字になります。

服部昭彦委員

推測の数字というのはいかがなものか。男性の参加者数が50人であるという根拠が曖昧ではないか。

事務局（清水室長）

後ほどアンケートの実数をお調べして報告いたします。

議長（斎藤会長）

その他にご意見もないようですので、事務局より進捗状況について説明願います。

事務局（清水室長）

資料1-2について。大垣市男女共同参画プランにおける総事業数は244、評価3は193事業、評価2は44事業、評価5は7事業です。評価は見直しをさせていただきましたので、評価5が少なくなっております。来年度は評価3が評価4になるように努力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

次に、資料1-3について。女性の相談者の推移を見るために作成した資料です。女性のための法律相談、女性相談につきましては、20年度から21年度にかけて件数が減っております。婦人相談につきましても同様に件数は減っておりますが、その内のDV相談は件数が増えております。その内、緊急一時保護1人、一時保護1人、保護命令1人、支援措置2人となっております。ここには表記しておりませんが、岐阜県の男女共同参画の電話相談件数は、ほぼ前年と同数で1,511件となっております。また、岐阜県の女性相談センターのDV相談は過去最多の2,341件となっております。またここ数年の景気悪化で職場における育児休暇等をめぐる職場での処遇についての厚生労働省関係の相談件数は20年度で前年の3割増しで1,657件と急増しております。以上です。

鈴木雅雄委員

以前から「婦人相談」という表記が話題になっておりますが、いまだに使用されているのですか。どういう趣旨で使用しているのですか。「婦人」から「女性」に替えるということはないのですか。

事務局（清水室長）

社会福祉事務所には婦人相談員を設置しなければならないという法律に基づいた表記となっております。

議長（斎藤会長）

社会福祉の中で使用している言葉だと思います。

鈴木雅雄委員

ここ数年、「婦人」から「女性」という表記に替えていくという流れの中でいまだに使用されていることに驚きを覚えます。

事務局（清水室長）

この審議会でいただいたご意見はその都度担当課の方にご報告させていただいております。

す。

服部昭彦委員

婦人相談と女性相談の内容の違いは何ですか。

事務局（清水室長）

女性相談の方は、男女共同参画推進室において女性の一般的な悩み相談を行っております。場合によっては専門の担当課に振り分けをし、連携をとっております。

議長（斎藤会長）

次に議題2、今年度の重点的な取り組みについて事務局から説明をお願いします。

事務局（清水室長）

（1）審議会等における女性委員の登用率の向上について。平成22年4月1日現在、審議会等の総委員数1,806人中、女性委員数は689人で、比率は38.2%と数字が伸びております。活動している審議会等の総数は77、その内、まだ女性委員を登用できていない委員会が8あります。女性登用率の推移を見ますと、順調に伸びてきていると言えます。県内の状況と比較しましても、大垣市は群を抜いて女性登用率が高くなっております。

女性管理職の登用状況について。大垣市役所全体において、管理職総数210人中女性は30人で14.3%、その内、一般行政職においては管理職総数100人中女性は9人、うち1人が部長級で、9%となっております。また小中学校における校長、教頭の女性の人数ですが、女性の校長は小学校6人、中学校0、女性の教頭は小学校10人、中学校0という状況となっております。

大垣市女性人材リスと登録者募集について。審議会等への女性委員の登用率向上のために、女性人材リストの情報データベース化を図りました。現審議会委員、未登用の両方に呼びかけを行っております。市ホームページでもご覧いただけますので、皆様のご協力をお願いします。

大垣市男と女のががやきまちづくり表彰について。表彰対象は、個人・団体の部、事業者の部の各1件づつとなっております。表彰候補者の募集は8月1日号の広報に掲載させていただいておりますが、事務局でも潜在候補者の情報収集に努めてまいります。応募の締め切りは10月30日で、その後選考委員の方に被表彰者を選定していただき、その結果を次回の審議会で報告をし、市長が決定することになります。表彰式は平成23年1月29日の男女共同参画フォーラムにおいて行います。委員の皆様には、被表彰候補者の情報提供をお願いしたいのと、大垣市男と女のががやきまちづくり表彰事務処理要綱第8条2項により、選考委員を審議会委員の中から5名以内での選出をお願いします。

議長（斎藤会長）

それでは委員の選考についてどのようにしたらよろしいでしょうか。

服部昭彦委員

立候補させていただきます。

佐藤副会長

選考委員を選出する意義においても、被表彰候補者の応募が複数になるよう積極的なPRに努めていただきたい。

<議長一任との発言あり>

それでは選考委員は3人ということで、服部委員、後藤委員、木曾委員にお願いします。

<異議なし>

ありがとうございました。それでは3人の方に決定させていただきます。選考の時期がきましたら、事務局から連絡がいきますので、よろしくお願いします。

議長（斎藤会長）

では次にワーク・ライフ・バランス推進専門部会委員の選考について事務局から説明をお願いします。

事務局（清水室長）

ワーク・ライフ・バランスの推進につきましては、3月の審議会でご報告させていただきました。その後、推進委員会でも報告し、庁内全体で推進する意識を深めたところがございます。その推進方策のひとつである、企業連携事業の方向性につきましては、今年度も引き続き、専門部会でさらに議論を深めていただき、事業の実現に向けて、ご尽力をいただきたいと考えております。つきまして本日は、専門部会委員の選任をお願いしたいと思っております。昨年度は斎藤会長、奥野委員、長谷川委員の3名でした。

議長（斎藤会長）

では新たにワーク・ライフ・バランス推進専門部会委員を選任したいと思いますので、ご意見をお願いします。

鈴木雅雄委員

昨年は女性ばかりでしたので、そこはやはりバランスよく男性も交えて協議をしていた方がよいのではないのでしょうか。

服部昭彦委員

昨年度からの流れをわかっておられる斎藤会長と奥野委員は引き続きお願いしてはいかがでしょうか。

鈴木雅雄委員

女性ばかりではなく、男性も交えて協議をした方がいいのではないのでしょうか。

服部昭彦委員

労働組合関係の村上委員が適任ではないのでしょうか。

村上智通委員

では私が入りましょう。

議長（斎藤会長）

私は私的な事情がありまして佐藤副会長にもお願いしたいと思います。

ワーク・ライフ・バランス推進専門部会委員には佐藤副会長、奥野委員、村上委員をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

<異議なし>

議長（斎藤会長）

では決定させていただきます。ありがとうございました。では次に議題3 その他につきまして事務局から説明をお願いします。

事務局（清水室長）

ではここで先ほどのご質問の回答をさせていただきます。昨年度開催の男女共同参画フォーラムの報告書をお配りしました。その中のアンケート調査結果に男性の人数が明記されておりますことをご報告します。

次に、先程の戸田委員からのご質問で、父親が参加する講座の件ですが、男性実人数は把握されておりませんでしたのでご報告できませんが、講座の内容は資料のとおりです。

（資料別途配布）

奥野里香委員

では参加人数の中には女性も子どもも含まれているのですね。

事務局（清水室長）

さようございます。

事務局（川瀬）

- ①資料3 国の動向について、新たな動きについてのみ説明。
- ②平成21年度男女共同参画モデル地域実践支援事業（東地域）の事業報告書を配布。
- ③大垣市男女共同参画公開セミナー夏休み親子映画会について
夏休み最終金曜日の8月27日にスイトピアセンターにおきまして、親子・若い世代への男女共同参画意識啓発を目的に、男女共同参画公開セミナー夏休み親子映画会を開催します。今年度は「ウルルの森の物語」を上映いたします。父親との関係を通じて家族を見つめなおすという内容の感動作です。
- ④I（愛）リング、水とっ子ウィークのチラシを配布。

議長（斎藤会長）

今までで何かご質問はありますか。

後藤容子委員

女性人材リストについてですが、現在の登録者数は何名ですか。

事務局（清水室長）

現在、20名ほどでございます。皆様のご推薦、ご登録をお願いいたします。

服部昭彦委員

その中から実際に審議会等の委員になられた方はいらっしゃいますか。

事務局（清水室長）

まだありません。

ここで前回の審議会の際のご意見で、「留守家庭児童教室の名称が冷たい感じを与えるので、名称変更はできないかと」というご意見について担当課に確認しましたところ、各教室にはそれぞれ愛称が付けられており、普段はそれを使用しているとのことでしたのでご報告します。例えば興文小学校ではふたば、東小学校ではどんぐり、西小学校ではせせらぎ、といった具合です。

議長（斎藤会長）

他にご質問等ございませんか。

ないようですので、最後に私事ではございますが、皆様にご報告させていただくことがございます。この度、9月30日付で岐阜経済大学を退職いたしまして、10月からお茶の水女子大学に着任することになりました。したがって、この審議会委員を8月をも

って辞任させていただきたいと思いますので、皆さまのご了承をお願いしたいと思います。後任の委員は岐阜経済大学において選任中でございます。決まり次第、ご報告をさせていただきます。99年から10年にわたり男女共同参画プランの策定も含め、色々なことを学ばせていただきましたので強い思い入れがあります。この10年間のうちには、2005年に男女共同参画都市宣言をされ、昨年は全国サミットを開催されまして、メキメキと力をつけられて今日に至っております。これは男女共同参画推進室のご努力、また市民の皆様のご理解と行動力が現在の大垣市の男女共同参画に表れていると思います。私は大垣市の男女共同参画の取り組みに関われたことを大変誇りに思っております。最後の議題にもありましたワーク・ライフ・バランスの推進につきましては、まさにこれから多くの取り組みがなされるところです。男女共同参画の課題としても大変重要で、これからどのようにして推進策が実現されていくか、大垣で暮らしていた者として、またジェンダーを研究する者として大変興味があり、その経過を見届けられないことが大変残念でなりません。ワーク・ライフ・バランスの実現は簡単なことではなく、地域に根差すということはもちろんのこと、企業と行政両方の協力をもって初めて成立するものですので、その連携は大変なものだと思います。ただ、その連携がこの大垣市ではうまく進みそうな明るい希望が見えます。今後もこのプロセスを見守らせていただきたいと思います。緊急な課題として重要なものですので、私も関わらせていただきたいと思います。大垣市の男女共同参画はますます進展していくと思います。陰ながら応援させていただきますので、皆さまには一層お力を注いでいただきますよう、お願いいたします。今までどうもありがとうございました。

<拍手>

事務局（河内部長）

本来ならば、審議会の方からお言葉をいただくところでございますが、代わって事務局からお礼の言葉を述べさせていただきます。平成10年から秘書広報課内において男女共同参画社会の実現に取り組んでまいりました。斎藤会長におかれましては、平成11年に第1次男女共同参画プランの策定に関わっていただいて以来、今年で12年、大垣市の男女共同参画社会の推進にご尽力をいただきまして誠にありがとうございました。来年度から時期プランの策定に入りますが、今後もよきアドバイスをいただきますようお願い申し上げます。今後のご活躍とご健康を祈念いたしましてお礼の言葉にかえさせていただきます。

これをもちまして、平成22年度第1回大垣市男女共同参画推進審議会を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

閉会（午後6時15分）

以上、会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するため、ここに署名する。

委 員

委 員